

なかよく みんな えがおで



あなたと町を結ぶ

広報

なみえ



2021

No.660

毎月1回1日発行



今月の表紙 希望の朝焼けに包まれて 新たな一日の始まり
(請戸漁港)

- 2 新年のご挨拶
- 4 みんなでともに乗り越えよう
- 6 保健だより
- 8 まちの話題／なみえ創成通信
- 12 法律知識
- 13 情報びっくあっぷ
- 20 連絡先一覧／子育て広場

今年も一年「新型コロナウイルス感染症」に
ご注意ください

「3つの密」を避け
「新しい生活様式」を
心掛けましょう





浪江町長
吉田 数博

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東日本大震災と原発事故から10年となる節目の年を迎えました。まだまだ避難先にて、不自由な避難生活を強いられている皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

昨年を振り返って

昨年は「町のこし」から「持続可能なまちづくり」への転換の年となり、新しい町を象徴する施設の完成が続きました。

3月に世界最大級の水素製造拠点(福島水素エネルギー研究フィールド)が完成し、4月には請戸漁港で9年ぶりに競りが再開され、町内でも新鮮な魚介類を買うことができるとなりました。

また、8月の「道の駅なみえ」プレオープン、10月の請戸住宅団地完成と続き、町内に人が住み、買物をするという当たり前の日常が戻りつつあります。

今年の3月には道の駅がグランドオープンとなり、買物環境はさらに充実するものと期待しています。

「持続可能なまちづくり」に向けて

町は現在、急速な人口減少と少子高齢化に直面しており、復興事業の推進とともに将来も安心して暮らせる「持続可能なまちづくり」に取り組みんでいます。

多くの課題がある中、駅前など中心市街地の再整備や、ふれあいセンターなみえ跡地に令和4年度の供用開始を目指す建設を予定している介護施設、公民館や図書館などの機能を併せ持った施設やアシレチック施設などの建設は、特に重要な事業と位置付けています。

また、生業を再生しふるさとの原風景を取り戻すため、営農支援にも力を入れており、今秋の利用開始を目指し、苧宿地区、棚塩地区の2か所に乾燥調製貯蔵施設(カントリーエレベーター)を建設しています。

さらに、震災の記憶と記録を保存し、町外からの人の交流を呼び起こす震災遺構「請戸小学校」や、「福島いこいの村なみえ」の管理棟(レストラン、事務所など)の工事も順調に進んでおり、夏頃には「福

水素社会の先駆けとして

町は、復興計画に基づき再生可能エネルギーの「地産地消」に取り組みんでいます。中でも、昨年完成した「福島水素エネルギー研究フィールド」で作られる「水素」は、太陽光で発電した電気を利用したグリーンエネルギーであり、

政府が進める「脱炭素社会」実現の切り札として、燃料電池や水素自動車などの利用が期待されています。町内では既に水素利用に関する実証実験も行われており、これから「水素の町」として、水素エネルギーの普及・拡大をけん引してまいります。

帰還困難区域と処理水について

帰還困難区域内の3か所(室原・末森・津島地区)に設定された特定復興再生拠点では、令和5年の避難指示解除に向け、除染やインフラ整備が行われています。しかし、特定復興再生拠点以外の地域に関しては、いまだ避難指示解除に向けた方針が何も示されておられません。これまでも

国に対して何度も要望してきましたことではありますが、具体的な時間軸を早急に示すよう強く要望していきます。

また、福島第一原発のトリチウムを含んだ処理水の処分方法についても、決して町の復興に水を差すことが無いよう、国に責任ある対応を求めてまいります。

ふるさと浪江町

まちづくりに近道は無く、一つずつ課題を取り組んでいくしかありません。私は、町民の皆さんが「帰ってきたくなる町」を作るために、これからも「粉骨砕身」に取り組んでまいりますので、いつの日かふるさとに帰ってきてください。

結びになりますが、昨年から「新型コロナウイルス感染症」の脅威が続いています。どうぞ健康に留意していただき、今年一年が皆さんにとって素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

浪江町議会議長

佐々木 恵 寿

町議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から皆さまの町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。町民の声をしっかりと受け止め、その責任の重さを自覚し、皆さまの協力を賜りながら、微力ではありますが、浪江町の復興、そして、「持続可能なまちづくり」に全力で取り組んでいく所存です。

昨年は、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大による影響で、「新しい生活様式」の実践などによる様々な制限がかかる中、いつもとは違った環境の下での生活を強いられ、皆さまも、様々な面で苦労された1年だったのではないかと感じています。既に長期化しており、今後を見通すのも難しい状況ではありますが、再びみんなで集い、語らえるような普通の生活が一日

でも早く戻ることを願い、この局面を、みんなで乗り越えていきたいと思います。

さて、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故からまもなく10年を迎えます。議会としては町民の皆さまがどのようなことを感じ、何を求めているのかを意識し、町民の声を、町はもろろん国や県などにもお届けするよう努めています。残念ながら昨年は、議会として、例年実施していた議会報告会のように、皆さまの声を直接お聴きする機会を設けることはできませんでした。

臨時会、委員会などを通して、町の課題や、その解決策などについて町と議論を重ねてきました。本年においても、議会がすべきことを実践し、町民に求められていることを一つでも多く実現できるように、議員一同、精一杯努力する所存です。

行政機関と議会では役割が異なり、政策の審議、議決、監視を担当する議会の仕事は、成果や実績が見えにくく、町

民にとって身近ではないという面もあるかと思えます。実際に町民の皆さまから見えにくいという意見があることも承知しています。議会としても、町民にわかりやすく開かれた議会を目指すべく、議員一人一人の意識改革が必要であり、常に議会改革を続けていかなければならないと考えています。

町は、町民の声で育ち、その声が重なり合うことで大きな花を咲かせます。今後とも町民の皆さまのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後に、今年一年が皆さまにとって良い年になりますよう、心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



浪江町議会議員 (議席番号順)

- 大 浦 泰 夫
- 石 井 悠 子
- 高 野 武
- 半 谷 正 夫
- 紺 野 則 夫
- 佐々木 勇 治
- 平 本 佳 司
- 山 崎 博 文
- 渡 邊 泰 彦
- 松 田 孝 司
- 山 本 幸 一 郎
- 泉 田 重 章
- 紺 野 榮 重
- 佐 藤 文 子
- 馬 場 文 績

みんなで ともに 乗り越えよう

令和3年3月で「原発事故」から10年 〔原子力損害の賠償請求は お済みですか〕

「東京電力ホールディングス株式会社から示された金額では納得できない」など、原発事故による損害賠償請求において困っている人を対象に、中立・公平な公的機関「原子力損害賠償紛争解決（ADR）センター」(☎0120(377)155 (月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 10時～17時))が無料で仲介します。

【和解事例】 身体に障がいのある人の避難について慰謝料が増額

帰還困難区域（浪江町）から避難した「股関節機能障害」（身体障害者等級4級）のある申立人について、平成23年3月分から平成29年5月分までの「日常生活阻害慰謝料（増額分）」として、月額3万円（既払い金133万5,000円を除く）が賠償されました。【公表番号1559 令和元年7月17日成立】

【和解事例】 発達障がいのある人の避難について慰謝料が増額

避難指示解除準備区域（浪江町）から避難した申立人について、「広汎性発達障害」を持つ中で避難であったことなどを考慮して、平成23年3月分から平成26年9月分（移住を前提とした転居の半年後）までの「日常生活阻害慰謝料（増額分）」として月額6万円（計258万円）が賠償されたほか、「生命身体的損害」として、慰謝料などが賠償されました。【公表番号1615 令和元年10月25日】

☎ 総務課賠償支援係 ☎ 0240(34)4638

「ふくしま駅伝大会（町の部）」10位入賞

11月15日、「ふくしま駅伝大会」が開催され、郡山ヒロセ開成山陸上競技場（郡山市）から県庁まで9区間（50.2キロメートル）を競い合いました。浪江町駅伝チームは総合26位、町の部では10位に入賞しました。



応援ありがとうございました

☎・☎ 教育委員会事務局生涯学習係
☎ 0240(34)3941

ランナー募集

浪江町駅伝チームは、ここ数年、選手の確保に苦慮していて、特に中学生・高校生の選手が不足しています。4月から、大会に向けて活動を開始する予定です。一緒に頑張ってもらえる人を募集します。

県外避難先から参加を希望する人へ

合宿や練習に毎回参加することが難しい場合でも構いません。ぜひ連絡してください。

▶年間スケジュール(予定)

- 4月下旬 春季合宿
(郡山ヒロセ開成山陸上競技場)
- 8月 夏季合宿および駅伝コース試走
- 9～10月 最終調整合宿
- 10月下旬 最終選手エントリー
- 11月20日 第33回ふくしま駅伝大会開会式
- 11月21日 第33回ふくしま駅伝大会
(白河市～福島市)

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、ぎずなの維持、賠償問題など多くの課題があります。その中で、町が行っている取組についてお知らせします。

「乾燥調製貯蔵施設」建築工事合同安全祈願祭

11月12日、「乾燥調製貯蔵施設（カントリーエレベーター）」建築工事の合同安全祈願祭が、刈宿地区の建設予定地で開催され、吉田町長から「施設整備によって、町内の営農が加速し、稲穂がそよぐ美しいふるさとの光景がよみがえる」と、町の農業再生に期待を寄せる挨拶がありました。

「乾燥調製貯蔵施設」は、刈宿・棚塩地区に一基ずつ整備し、二基合わせて約600ヘクタール分の水稻の作付に対応できます。いずれも9月頃の完成・稼働を予定しています。



☎ 農林水産課農政係 ☎ 0240(34)0245



町長がぐわ入れ



乾燥調製貯蔵施設（刈宿地区）
（イメージ図）



乾燥調製貯蔵施設（棚塩地区）
（イメージ図）

大規模災害時における相互協力に関する協定を締結

11月25日、浪江町と東北電力ネットワーク株式会社相双電力センターは、大規模災害時における相互協力に関する協定を締結しました。*災害に強い町、を目指し、引き続き、災害時における取組を進めていきます。

【主な内容】

- 重要施設の優先復旧
- 防災行政無線による停電の周知
- 電力設備復旧のための拠点提供
- 東北電力ネットワーク株式会社相双電力センターからの連絡員の派遣

☎ 総務課防災安全係 ☎ 0240(34)0229



災害に強い町づくりに向けて関係を強化

ここから下は広告です。

ここから下は広告です。

食生活と健康 (第2回)

4回
シリーズ
だよ

塩分の取り過ぎは、高血圧の原因となるだけでなく、腎臓や心臓にも負担をかけ、肥満の要因にもなります。

日本人の一日の塩分摂取量の目安は、成人男性が7.5グラム未満、成人女性が6.5グラム未満とされています。

食 品	食パン (6枚切り1枚)	みそ汁 (1杯)	梅干し (1個)	ラーメン(スープ込み) (1杯)
塩分摂取量 (グラム)	0.8	1.5	2.2	5~7

うけどんの

健康知恵袋



塩分を減らす 3つのポイント

- 塩やしょうゆなどの調味料は計量スプーンで量る
- 香辛料や酢、レモンなどを使う
- ラーメンなどのスープはなるべく飲まない

県民健康調査「健康診査」を無料で実施

●対象者

平成23年3月11日から平成24年4月1日までに避難区域などに住民登録していた人のうち、令和2年度に16歳以上で県内在住の人
※県外在住の人には県外健診の案内を送付しています。なお、町の特定健康診査・総合健診で上乗せ項目を受診した人は対象外です。

●検査方法

令和2年12月に送付した受診案内に基づき、県内実施医療機関での個別検診、県内公共施設での集団健診のいずれかを選択して受診



問 県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

☎ 024(549)5130 (月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9時～17時)

ここから下は広告です。

「新型コロナウイルス感染症」対策にご協力を

- 「マスクの着用」「3密の回避」「手洗い・消毒」などの基本的な対策を徹底しましょう
- 会食時に会話をするときはマスクの着用(静かなマスク会食)を徹底しましょう

※町では、「新型コロナウイルス感染症」対策のため、令和2年12月、町民の皆さん(世帯ごと(避難先住所ごと))にマスク(1箱(50枚入り))を配布しましたので活用してください。



風しんの抗体検査はお済みですか

抗体検査を無料(クーポン券使用)で受けられます。なお、まだ受けていない人でクーポン券を紛失した人は健康係に連絡してください。

▷対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

▷検査期限 3月31日(水)

▷検査方法

- ① クーポン券を持参し、医療機関や職場の健康診断などで抗体検査を受けてください。
- ② 抗体検査の結果により、風しんに対する抵抗力が無いことが分かった人は、無料で予防接種を受けられます。

保健 だより



健康保険課健康係
☎ 0240(34)0249

ダンベル教室をオンラインで開催 ～心をつなぐ運動教室～

「新型コロナウイルス感染症」の影響により、今年度のダンベル交流会は11月～12月にオンラインで開催しました。3つの会場をオンラインでつなぎ、鈴木玲子さん(東北福祉大学)ほかの進行の下、創作ダンベル体操などを行い、交流を深めました。



「ノルディックウォーキング体験会」を開催

11月26日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、鈴木淳朗さん(東北福祉大学・健康運動指導士)の指導の下、ノルディックウォーキング体験会を開催しました。ポールを使用するノルディックウォーキングは、通常のウォーキングに比べ、エネルギー消費量が平均20パーセント上昇するといわれています。



歩幅が広がって
運動量が増すんだね

広げよう
ママ友の輪

1月と2月の かもめっ子クラブ



高平生涯学習センター (南相馬市)
1月7日(木)・2月4日(木) 10時～

コスモスふれあいセンター (郡山市)
1月14日(木)・2月25日(木) 10時～

なみえ交流館 (いわき市)
1月21日(木)・2月18日(木) 10時～

NAMIE WATER ~なみえの水~ 誕生

12月7日、浪江町役場において、町内で飲まれている水道水をペットボトルに詰めた「NAMIE WATER ~なみえの水~」の販売記念発表会が行われ、吉田町長から「水道水は生活の基本であり、浪江町の水が安全でかつおいしいことを広めていきたい」と挨拶がありました。

今年度は2万本を製造し、「道の駅なみえ」で販売を開始。今後、国際的な品質評価コンテスト「モンドセレクション」に応募するなど、浪江町の水の安全性やおいしさを国内外に広めていく予定です。

浪江にじいるこども園の子供たちと試飲



町長と「うげどん」が「NAMIE WATER」を手にとる



なみえ創成小学校で「フラワーアレンジメント教室」

12月4日、なみえ創成小学校の授業の一環として「地元のお花を使ったアレンジメント教室」が行われました。川村博さん（NPO法人「jin」）と福塚裕美子さん（Fuku Farming Flowers代表）を講師に迎え、川村さんの講話（震災後の浪江町における農業について）の後、福塚さんによるフラワーアレンジメント教室が行われました。子供たちは、NPO法人「jin」で栽培したトルコギキョウなどの花を使い、一人一つずつ作品を完成させました。



講師の熱心な指導を受けて



一本ずつ丁寧に



見事な完成品がずらり

道の駅 水素見学会

11月20日・21日、「道の駅なみえ」や「福島水素エネルギー研究フィールド」において、「水素見学会」が行われました。20日は、未来のエネルギーについて学ぼうと、なみえ創成小・中学校の児童・生徒も参加。午前中は、世界最大の水素製造能力を有する「福島水素エネルギー研究フィールド」で最先端の技術に触れ、午後は、「道の駅なみえ」で水素社会の実現に向けた水素の活用について学びました。



水素で走る車「新型ミライ」の説明を受ける町長



テレビ局の取材を受ける子供たち



水素の“ミライ”を学ぶ



皆さんの身の回りにある楽しい話題などの情報を募集しています。

企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

こども園で生活発表会

12月4日、浪江にじいるこども園において、園児たちが、これまでの生活や遊びの中でいろいろなことを経験し成長した姿を披露する「生活発表会」が行われました。園児たちは、優しいまなざしで見守る保護者の前で、劇や歌、遊戯などを元気に発表していました。



大好きな「にじ」の歌を手話を交えて合唱



みんなで「おもい、を」「うんとこしょ、どっこいしょ」



手遊びメドレー「うさぎさんこっちむいて!!ばあー」

「CM大賞2020」で浪江町の映像作品が受賞

平成14年から毎年開催されている「ふくしまの元気！ 応援CM大賞」（株式会社福島放送（KFB）主催）において、今年出品した浪江町の映像作品が「福島県町村会会長賞」を受賞しました。なお、受賞作品は同局で年間30回放送されます。

作品では、戸戸漁港や「道の駅なみえ」、「福島水素エネルギー研究フィールド」などの題材を空撮し、「浪江町の未来への可能性」を表現しています。



町中心部から海に向かって

「道の駅なみえ」を上空から



表彰を受ける町長と制作担当者

作品はこちら

《浪江町CM作品》
「こんな所、福島県にあったっけ？」



フードテラス かなで

営業時間：11時～18時30分（最終注文 18時）（定休日：水曜日）

地元の請戸漁港で水揚げし直送された地魚を、その場で調理し提供する「フードテラス かなで」は、新鮮な旬の魚介をふんだんに使った和食が楽しめる食事処です。*鮮度抜群、の「刺身定食」から、手頃な価格で「ボリューム満点、の「週替わりオススメランチ（ご飯大盛り無料）」まで、充実したメニューをそろえています。

人気
メニューなみえ焼そば
*浪江町発祥、の
ご当地グルメ人気
メニュー福島県地魚入り
ちらし寿司(特上)
[*請戸発、常盤もの]も人気
メニュー週替わりオススメ
ランチ(平日限定)
料理長のアイデアが随所に"おすすめ"を
教えてください料理長に聞きました
笹沼 孝光 さん

大トロや生ズワイガニなど高級食材をはじめ、水揚げされたばかりの旬の地魚を豊富に盛り込んだ「土日限定 福島県地魚入りにぎり寿司(特上)」は贅を尽くした逸品です。*生もの、はもちろん、中でも「にぎり寿司」を取り扱う道の駅の食事処は、全国で数えるほど。40年以上、寿司職人として積み重ねてきた経験で磨いた目利きで、自信を持って提供できる食材を厳選し、「道の駅なみえ」ならではの味を、皆さんにお届けします。



産業振興課商工労働係 ☎0240(34)0247



なみえ創成小学校・中学校の今を伝える

なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校

文化教室「なみえの台所」
(東京工業大学主催) 11月21日

町の復興支援に携わっている「東京工業大学 木倉研究室」が主催した文化教室「なみえの台所」が行われました。上田勝彦さん(株式会社ウエカツ水産 代表)を講師に迎え、小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒、保護者が魚料理に挑戦しました。

～浪江でとれた食材を生かし、浪江のめぐみ、を味わおう～
当日は、請戸漁港で水揚げされたサワラを丸ごと一匹使い、刺身にしたり煮たりするなど、一匹の魚から様々な料理が作れることを体験しました。手作りの新鮮な魚料理の味は格別で、子供たちは、おなががいっぱいになるまで味わいました。子供の日記には、「はじめは自信がなかったけど、おいしい料理ができたので、また作ってみたい」との感想も。何事も挑戦してみることは大切ですね。協力してくれた皆さん、ありがとうございました。

校内持久走記録会
10月30日

小学校創立以来、初めて「持久走記録会」を実施しました。当日は天候に恵まれ、青空の下、たくさんの保護者の皆さんが応援に駆けつけた中、全員が完走することができました。

児童数が増えたことで、同学年や隣接学年の児童同士で競い合う機会が増え、体力向上にもつながっていると感じます。小学校の秋の恒例行事として、今後も継続していく予定です。

なみえ創成小学校・中学校ブログ なみえ創成 検索

☎ なみえ創成小学校 ☎0240(23)5335 ☎ なみえ創成中学校 ☎0240(23)5336

ご当地キャラまつり

12月5日・6日、「道の駅なみえ」において、全国的な人気を誇るゆるキャラが集う「ご当地キャラまつり」が開催されました。6日は、「ゆるキャラグランプリ」で今年のグランプリに輝いた「たかたのゆめちゃん」(岩手県陸前高田市)と平成29年にグランプリを受賞した「うなりくん」(千葉県成田市)、そして、浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」が特設ステージで共演。「うけどん」は「うけどん絵描き歌」、「たかたのゆめちゃん」は防災ソングに合わせたダンス、「うなりくん」は、昨年開催されたお笑いコンテスト「R-1ぐらんぷり」で二回戦進出を果たした際のネタを披露するなど、会場を盛り上げていました。



チアダンスチームとも共演



同時開催のテレビ収録には「くまモン」も登場

こども園で防火パレード

11月9日、浪江にじいろこども園において、防火パレードが行われました。法被を着た園児たちは、浪江消防署の皆さんとともにこども園を出発。「火の用心」と防火呼び掛けながら、幾世橋住宅団地を練り歩きました。こども園に戻った園児たちは、消防車の座席に座らせてもらうなど、一日を通して貴重な体験をすることができました。



消防署の皆さんと消防車の前で



声を合わせて「火の用心」

まるごとなみえっ子運動会

11月7日、「まるごとなみえっ子運動会～浪江町立二本松再開校ラストイヤー～」が、津島小学校(二本松市)で行われました。

平成23年度に二本松市で学校を再開してから、多くの皆さんに支えられた10年間でした。今回は、感謝の気持ちを伝える機会の一つとして、計画や準備、練習に取り組んできました。「笑顔で絆を大切に 誇り高く力のかぎり はばたくくらなみえっ子」のスローガンの下、約60人の参加者は、郷土学習「ふるさとなみえ科」の学習を手掛かりに児童が発想した、浪江町の各地にちなんだ種目を楽しみました。

唯一の在校生、須藤麻人さん(6年生)は、「最後の運動会で来てくれた人が笑顔になっていた。運動会の出来栄は100点」と話していました。



運動会の醍醐味。最後まで接戦で白熱した「みんなであひま」



収穫籠を目掛けて、見立てた紅白の玉を投げ入れた「刈野の梨が大豊作」



ろくろの動きを再現し、カラーコーンを3回まわって競い合った「大堀相馬焼のろくろ回し」



弁護士 大橋 征平
総務課 主幹
(所属：福島県弁護士会)

いつか役に立つ

法律知識 No.48

日常生活の中で起こる可能性のある様々な事例に対して、法律に基づいた対応策を紹介します。

Q 前日夜に飲酒し、一晩寝た後でも飲酒運転となることはあるのか

先日、友人の家に集まって23時頃まで飲酒をし、翌日の7時頃に自動車で職場に向かいました。その途中で警察の検問を受け、警察官と会話をしたところ、酒の臭いがするというので、飲酒検査をすることになりました。検査結果を見た警察官から「ギリギリでしたよ」と言われ、驚きました。飲酒をしても、一晩寝れば酒が抜けるかと思っていましたが、違うのでしょうか。飲んだ量は、500ミリリットルの缶ビール2本と日本酒1合です。



A
まず、飲酒運転の基準や処分について説明します。「呼気1リットル中0.15ミリグラム以上」のアルコール濃度が検出されると「酒気帯び運転」となり、行政処分や罰金が科されることになります。①「呼気1リットル中0.15ミリグラム以上0.25ミリグラム未満」のアルコール濃度が検出された場合、(1)「違反点数13点」(2)「90日間の免許停止処分」(前歴などが無い場合)となり、刑罰は、(3)「3年以下の懲役または50万円以下の罰金」が科されます。また、②「呼気1リットル中0.25ミリグラム以上」のアルコール濃度が検出された場合、(1)「違反点数25点」(2)「欠格期間2年の免許取消し処分」(前歴などが無い場合)となり、刑罰は、(3)0.25ミリグラム未満の場合と同様です。さらに重い処分として、「酒酔い運転」に対する罰則があります。酒酔い運転かどうかは、「真つすぐ歩けるか、などの検査を行い、正常な運転ができないおそれがあるかどうかで判断され、アルコール濃度で判断されるわけではありません。酒酔い運転とされた場合、(1)「違反点数35点」(2)「欠格期間3年の免許取消し処分」(前歴などが無い場合)となり、刑罰は、(3)「5年以下の懲役または100万円以下の罰金」が科されます。

次に、アルコールが分解される速度について説明します。アルコールの分解能力には個人差がありますが、政府広報などでは、体重60キログラムの標準的な成人男性の場合、アルコール20グラムを分解処理するのに約4時間を要するとされています。また、アルコール量に比例して分解時間が長くなるとされており、アルコール量が2倍になると分解時間も2倍になると考えられています。アルコール20グラムを含む酒量は、ビールは500ミリリットル、日本酒は1合、ウイスキーは60ミリリットル、ワインは200ミリリットル、耐ハイは350ミリリットル、焼酎は100ミリリットルとされています。

今回摂取したアルコール量は60グラムであると考えられるので、アルコールの分解には約12時間を要したと想定されます。今回、飲酒を終えてから8時間程度しかたっていないことから、アルコールの分解が終わっていない状態であったと思われる。翌日、朝早くから自動車を運転する場合、より早く飲酒を終わらせるか、飲酒量を抑えることが必要になります。一晩寝れば大丈夫、と思われるがちですが、睡眠中はアルコール分解の速度が、起きているときより遅くなるとされています。睡眠をとった場合は、より長く間隔をあける必要があります。

ここから下は広告です。

情報

ぴくあっぷ

問合せ
申込み
電話
ファクス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

「思い出の品展示場」が閉鎖

お知らせ

「思い出の品展示場」(浪江町大字高瀬字牛渡川原2-17(旧双葉ギフト店舗内)が3月21日(日)に閉鎖します。開設以来、所有者や家族などを対象に2,300点以上の品物を返却しましたが、いまだに1万5,000点を超える品物が展示されています。閉鎖後は品物の処分を実施する予定であるため、町では、閉鎖前に一つでも多くの品物

浪江診療所のお医者さん

浪江診療所 ☎0240(23)6173

- 診療受付 8時30分～11時30分
13時30分～15時30分
- 場所 浪江町役場本庁舎北西側
- 診療体制 本田医師(常勤)…月～金曜日
非常勤医師…第2水曜日
午後は整形外科
※祝日・年末年始を除く
(医師の都合により変更あり)
- 診療内容 内科・外科

仮設津島診療所のお医者さん

仮設津島診療所 ☎0243(24)1431

- 診療受付 8時30分～11時30分
13時30分～15時30分

- 1月
- 4日(月) 関根
- 5日(火) 関根
- 6日(水) 関根・西
- 7日(木) 関根・木村(皮膚科)
- 8日(金) 関根(午前)・玉井
- 12日(火) 関根
- 13日(水) 関根・西
- 14日(木) 関根・今村(婦人科)
- 15日(金) 関根(午前)・玉井
- 18日(月) 関根
- 19日(火) 関根
- 20日(水) 関根・西
- 21日(木) 関根・木村(皮膚科)
- 22日(金) 関根(午前)・玉井
- 25日(月) 関根
- 26日(火) 関根
- 27日(水) 関根・西
- 28日(木) 関根・今村(婦人科)
- 29日(金) 関根(午前)・玉井

(医師の都合により変更あり)

- 内部被ばく検査(ホールボディカウンター)
検査日時 毎週火曜日(祝日を除く)
9日(土)、15日(金)、23日(土)
29日(金)
9時～11時30分・13時～16時
- 申込み ☎080(2113)1287
(受付時間 8時30分～16時30分)

を返すことができればと考えています。来場をお待ちしています。

▽主な展示物

写真、玩具、位牌、装飾品

▽開場日時

月曜日～土曜日(年末年始を除く、土曜日は隔週)

9時～16時

※休業日については事前に問い合わせてください。また引取りの際は、運転免許証などで本人確認を行います。

関株式会社安藤・間

関株式会社安藤・間

関株式会社安藤・間
0244(44)3162

関住民課除染環境係
0240(34)0228

国民年金基金制度

国民年金基金は、国民年金の第1号被保険者がゆとりある老後を過ごせるよう国民年金に上乗せする公的な年金制度で、65歳から生涯受け取ることができる終身年金です。

▽加入できる人

- ・20歳以上60歳未満の国民年金加入中の入
 - ・60歳以上65歳未満の国民年金に任意加入中の入
- 関 全国国民年金基金福島支部
0120(65)4192

町で就学を援助

就学援助は、原発避難者特例法により、原則として避難先(就学先)の市区町村で実施しています。

なお、避難先(就学先)市区町村で就学援助を受けられなかった場合、浪江町で受け取るための申請書類を郵送するので連絡してください。町外に転出している場合は対象になりません。

また、令和元年度に町が認定した世帯、令和2年度に初めて小学校に入学した児童がいる世帯には、1月上旬に申請書類を郵送するので、対象者は申請してください。

▽援助内容

学校給食費(実費)、就学に必要な学用品費などにかかる経費の一部

▽申請期限

1月29日(金)
※対象条件など詳しくは学校教育係に問い合わせてください。

申・関教育委員会事務局学校教育係
0240(34)5710



遠距離通学費を助成

小・中学校に遠距離通学をしている児童・生徒の保護者および、浪江町に住民登録があり、かつ町内に居住し、県内の県立高等学校に通学している生徒の保護者に対し、通学費を助成します。

なお、スクールバスを利用している児童・生徒、および、生活保護を受給している保護者、また、避難先で通学費の助成などを受けている場合は対象なりません。

▽対象となる通学距離(片道)
小学生 4km以上
中学生 6km以上
※高校生の場合は不問

▽助成金額・申請方法
①公共交通機関を利用しての場合
・定期乗車券などの購入金額(年間10か月分が上限)

②①以外の場合(高校生は対象外)
・月額1万円以内(年間10か月分が上限)
・通学する学校長の証明を受

けた申請書を提出
※申請書は、窓口で取り寄せるか、町ホームページからダウンロードできます。

▽申請期限
①2月26日(金)
②教育委員会事務局学校教育係
0240(34)5710

ひとり親家庭等特別給付金

町では、「新型コロナウイルス感染症」による学校の臨時休業・事業所の休業など、経済的な影響を特に受けやすいひとり親家庭などの生活を支援するため同給付金を支給します。

▽対象者
次のいずれかに該当する人
①基準日時点で「浪江町ひとり親家庭医療費受給資格者」であった人

②①以外の人で基準日時点で次の全てに該当する人
・高校3年生までの児童を監護しているひとり親家庭などの世帯
・浪江町に住民登録がある人
③令和2年4月1日から令和3年3月31日までに新たに次の全てに該当すること

なった人
・高校3年生までの児童を監護しているひとり親家庭などの世帯
・令和2年11月1日時点で浪江町に住民登録がある人

④①から③までと同様の事情にあると町長が認める人
▽給付額(1世帯当たり)
2万円

※基準日は令和2年3月31日です。申請書類など詳しくは子育て支援係に問い合わせてください。

申請期間
2月26日(金)

申請方法
希望者に支給申請書を送付するので福祉係に連絡してください。

申請期限
2月15日(月) 14時

申請場所
浪江町役場本庁舎3階301会議室
024(573)9187

②身体障害者手帳2級以上または3級(内部障害)の児童
③療育手帳A判定を交付されている児童

▽基準日
1月1日(金・祝)
▽支給金額
児童1人につき2万円

申請方法
希望者に支給申請書を送付するので福祉係に連絡してください。

申請期限
2月15日(月)

申請場所
浪江町役場本庁舎3階301会議室
024(573)9187

認知症は、誰もがかかる可能性がありますがある身近な病気です。まずは浪江町地域包括支援センター(0240(23)7130)に相談してください。

介護福祉課包括支援係
0240(34)0260

情報格差解消事業補助金

浪江町内の住宅に新たにインターネット光回線を整備する工事または衛星放送受信環境整備工事に要する経費の一部を補助します。

申請時点で浪江町に住民登録があり、同一設置場所と同補助金を一度も申請していない人
▽対象者
申請時点で浪江町に住民登録があり、同一設置場所と同補助金を一度も申請していない人

▽対象期間
平成28年9月1日から令和3年3月31日まで
※期間内に工事が終了していること。

▽対象費用
・新たに住宅にインターネット光回線を引き込む初期工事費
・衛星放送受信環境を整備する工事費
※どちらか一方のみが対象となり、また、契約手数料、

通信費は対象外となります。
▽補助金額
工事に要した経費の総額(2万5,000円が上限)

▽注意事項
工事費の年度をまたぐ分割払いには対応できません。
▽申請方法
申請書に必要書類を添えて、郵送または情報統計係まで持参してください。

申請期間
0240(34)0241

がんばる浪江町！プレミアム付商品券

取扱店が追加になりました。
【食事・宴会】
●ひるバル(BAR)
0240(34)3029

●手料理山里
0240(23)4445
0240(34)0247

●産業振興課商工労働係
0240(34)0247

捕獲された鳥獣 絶対に放さないで

捕獲されたイノシシなどの鳥獣を、わなを操作して逃がす事例が頻繁に発生しています。捕獲された鳥獣を許可なく

放す行為や、わななどを壊す行為は、法律で禁止されています。絶対に行わないでください。

▽注意事項
工事費の年度をまたぐ分割払いには対応できません。
▽申請方法
申請書に必要書類を添えて、郵送または情報統計係まで持参してください。

申請期間
0240(34)0241

奨学金の返還を支援

▽支援条件
次の全てに該当する人
・県が定める産業分野で、県内に所在する事業所に就職・5年以上、当該事業所に就業
・県内に定住(予定可)
▽募集期限・人数
2月10日(水) 40人

▽補助金額
153万円(上限)
申請期間
024(521)7290

環境影響評価方法書の縦覧および説明会の開催
麓山風力合同会社が、浪江町および葛尾村において計画している風力発電事業に係る環境影響評価方法書を縦覧します。

また、住民説明会を実施します。

▽縦覧書類
【仮称】葛尾・風越風力発電事業 環境影響評価方法書
▽縦覧場所
浪江町役場本庁舎3階産業振興課
1月29日(金)～3月1日(月)

▽意見書
3月15日(月)までに、縦覧場所に備え付けの意見書に、氏名、住所および意見を記入の上、意見書箱に投函するか、問合せ先に郵送してください。

住民説明会
日時
2月15日(月) 14時

申請場所
浪江町役場本庁舎3階301会議室
024(573)9187

認知症は、誰もがかかる可能性がありますがある身近な病気です。まずは浪江町地域包括支援センター(0240(23)7130)に相談してください。

介護福祉課包括支援係
0240(34)0260

認知症 気になるときは相談を

浪江町地域包括支援センターは、高齢者(65歳以上)の皆さんを支援する総合相談窓口です。

1月から「認知症地域支援推進員」を配置し、認知症について専門的な相談に対応できるようにしました。

また、認知症の疑いがある人や家族のもとに「認知症初期集中支援チーム」が訪問する支援も受けられます。

また、住民説明会を実施します。

▽縦覧書類
【仮称】葛尾・風越風力発電事業 環境影響評価方法書
▽縦覧場所
浪江町役場本庁舎3階産業振興課
1月29日(金)～3月1日(月)

▽意見書
3月15日(月)までに、縦覧場所に備え付けの意見書に、氏名、住所および意見を記入の上、意見書箱に投函するか、問合せ先に郵送してください。

住民説明会
日時
2月15日(月) 14時

申請場所
浪江町役場本庁舎3階301会議室
024(573)9187

認知症は、誰もがかかる可能性がありますがある身近な病気です。まずは浪江町地域包括支援センター(0240(23)7130)に相談してください。

介護福祉課包括支援係
0240(34)0260

浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査(水質基準9項目(浄水)を、小野田・谷津田・大堀・刈野取水場において、毎月実施しています。

11月の検査結果(採水日(11月10日))は全て「飲料水の基準に適合」でした。

詳しくは町ホームページ
https://www.town.naie.fukushima.jp/soshiki/23/26439.htmlをご覧ください。

町は、なみえ創成小学校・中学校、浪江にいろいろこども園に通学・通園する子供たちにとって、安全・安心な給食を提供するため、国の出荷制限や摂取制限の対象外である食材を使用するとともに、給食食材(主要5品目)の放射性物質を測定しています。

11月の測定結果は全て「不検出」でした。

詳しくは町ホームページ
https://www.town.naie.fukushima.jp/soshiki/12/18568.htmlをご覧ください。

申請期間
0240(34)0234

給食食材の放射性物質測定結果

町は、なみえ創成小学校・中学校、浪江にいろいろこども園に通学・通園する子供たちにとって、安全・安心な給食を提供するため、国の出荷制限や摂取制限の対象外である食材を使用するとともに、給食食材(主要5品目)の放射性物質を測定しています。

11月の測定結果は全て「不検出」でした。

詳しくは町ホームページ
https://www.town.naie.fukushima.jp/soshiki/12/18568.htmlをご覧ください。

なみえ新聞

通信



疑問や悩みを解決しましょう！ タブレットやアプリに関する講習会を開催します

「浪江タブレット特別料金プラン」は当初の予定どおり、3月31日(火)で終了となります。プラン終了後も、引き続きタブレットを使うための方法、LINE(ライン)の移行方法、スマートフォンでアプリを使うには…、Wi-Fi(ワイファイ)とはなんだろう…など、様々な疑問や悩みなどにお答えします。気軽に来てください。
※受付順に個別で行います。タブレットやスマートフォンを持参してください。

※「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止のため、内容が変更になる場合があります。最新情報は町ホームページや「なみえ新聞」などでお知らせします。また、必ずマスク着用でお越しください。

2月開催	時間	地域	会場
2月1日(月)	13時30分~16時	東京都	TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター 12階B室 (東京都中央区八重洲1-8-16 新横町ビル)
2月5日(金)	10時30分~15時	二本松市	浪江町役場二本松事務所 2階大会議室
2月8日(月)	9時 ~ 12時	浪江町	浪江町役場 3階会議室
2月12日(金)	10時30分~15時	いわき市	なみえ交流館 (いわき市常盤上矢田町叶作13-3)
2月15日(月)	10時30分~15時	福島市	あつまっぺ交流館 (福島市方木田字谷地13-7)
2月17日(水)	10時30分~15時	仙台市	エル・ソーラ仙台 研修室 (宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 アエル28階)
2月19日(金)	10時30分~15時	郡山市	コスモスふれあいセンター (郡山市富田町字池ノ上40-1)
2月25日(木)	13時30分~16時	東京都	TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター 12階B室 (東京都中央区八重洲1-8-16 新横町ビル)

予約不要

1人ずつの
対面形式

時間
約30分

どなたでも
参加
OK。

Wi-Fiの
人も
お気軽に

3月開催	時間	地域	会場
3月2日(火)	9時 ~ 12時	浪江町	浪江町役場 3階会議室
3月5日(金)	10時30分~15時	仙台市	エル・ソーラ仙台 研修室 (宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 アエル28階)
3月8日(月)	10時30分~15時	二本松市	浪江町役場二本松事務所 2階大会議室

【タブレットに関する問合せ】

- 特別料金プランを利用している人
浪江町タブレットサポートセンター ☎0800(919)3287 月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く) 9時~17時15分
- 特別料金プランを利用していない人
浪江町役場企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241 月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く) 8時30分~17時15分

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

ここから下は広告です。

浪江のこころ通信の原稿を 随時募集しています

皆さんの今の生活や身の回りの状況、将来の夢、浪江町での思い出などを聞かせてください。

- 募集対象
平成23年3月11日時点で、浪江町に住民登録があった人
- 原稿内容など
【様式】応募様式は自由です。
【文字数】1,000字程度
(400字詰め原稿用紙2~3枚)
- 【原稿内容】
●今の生活や身の回りの状況
●浪江町での思い出や浪江町への思いなどを自由に書いてください。
- 【必要事項】
文末に、応募者の
①名前②年齢③避難先住所④電話番号を記入してください。
- 応募方法
浪江のこころプロジェクト事務局まで郵送または電子メールで応募してください。
【応募先】浪江のこころプロジェクト事務局
(浪江町役場企画財政課情報統計係)
〒979-1592 浪江町大字幾世橋字六反田7番地2
【応募先アドレス】✉namie12030@town.namie.lg.jp
- その他
●応募者には、記念品を進呈します。
●応募原稿は返却しません。
●応募原稿は、広報なみえの「浪江のこころ通信」のコーナーに、本人の顔写真とともに掲載します。その際には、個別に連絡します。
※取材を受けていただける人も随時募集しています。連絡をお待ちしています。

☎☎浪江のこころプロジェクト事務局(浪江町役場企画財政課情報統計係)
☎0240(34)0241 ☎0240(34)4593

広報なみえの 発送について

町で発行している広報なみえは、1居所につき1部送付しています。復興公営住宅への入居などに伴い避難先の変更があった人、これまで別々に住んでいた家族が同居するようになった人など、次に該当する場合は連絡してください。

- 同居所に広報紙が2部以上届いている
- 世帯分離などで広報紙が新たに必要になった(家族が別々の場所に住んでいる場合など)
- その他、広報紙の発送に関すること

☎企画財政課情報統計係
☎0240(34)0241

発掘調査で出土した 遺物を公開

県道広野小高線整備工事に伴う「赤坂D遺跡」の発掘調査(福島県教育委員会実施)で、7世紀後半~8世紀前半の須恵器・瓦の窯跡や製鉄炉の跡が発見されました。このたび、調査で出土した「古代標葉郡」にかかわる遺物を展示します。来場をお待ちしています。



古代に生産された瓦

- ▷日時
1月29日(金)・30日(土)
10時~15時30分
- ▷場所
道の駅なみえ 会議室

☎福島県教育委員会文化財課(南相馬市駐在)
☎0244(23)0061



ここから下は広告です。

町内空間線量測定結果

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

原子力規制委員会のモニタリングポストが設置されていない地点の空間線量測定結果をお知らせします。
シンチレーション式サーベイメータにより、地上1メートル地点の測定値を掲載しています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.09
	常磐線陸橋東側	0.13
	常磐線陸橋西側	0.23
	川添字小丸田地内	0.45
	国道6号高瀬交差点付近	0.08
幾世橋	高瀬字小高瀬地内	0.26
	貴布祢	0.12
	北幾世橋字町尻地内	0.15
	北幾世橋字荒井前地内	0.10
	棚塩字弥平地内	0.11
請戸	浪江にじろこども園	0.07
	請戸橋南側	0.08
	請戸漁港	0.07
	請戸小学校	0.06
	中浜消防屯所付近	0.08
大堀	両竹消防屯所付近	0.08
	小丸字赤下地内	1.25
	小丸字三程地内	0.44

地区	測定地点	測定値
大堀	畑川集会所	0.55
	立野字根渡地内	0.35
	酒田町営住宅	0.31
	国道114号仙人沢トンネル南側	1.89
	室原字小萱地内	0.68
苅野	室原字堀知木地内	0.65
	加倉ファミリーマート付近	0.67
	加倉ローソン付近	0.34
	藤橋字善明地内	0.11
	藤橋不動尊前	0.12
津島	津島字水境地内	0.73
	津島字仲野作地内	1.86
	津島字谷津地内	0.93
	上津島消防屯所	0.82
	浪江町役場津島支所	0.57
	赤宇木字柗平地内	2.42
	屋曾根字尺石地内	2.56

*測定日は令和2年12月1日です。

わたしたちのまち
(令和2年11月末現在)

人	□	16,748人
男		8,238人
女		8,510人
世帯数		6,816世帯

☎住民課住民係 ☎0240(34)0230

居住人口 **1,529人**
居住世帯数 **958世帯**

*計上根拠…避難住民居、転入届など

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名 性別 親の名 住所

10月			
蜂須賀 綺都	男	健悟・マリイ	両竹
11月			
瀬賀 楓華	女	範久・実貴	津島
牛来 百花	女	昌広・奈保	権現堂
松原 和臣	男	光明・幸代	幾世橋
鈴木 朝陽	男	晃広・綾乃	幾世橋

お悔やみ

死亡届は7日以内に

死亡者名 年齢 住所

10月		
鈴木 弘明	56歳	権現堂
11月		
山田 一夫	74歳	井手
志賀 みえ子	94歳	末手
山田 正治	84歳	井手
金山 千秋	78歳	南津島
岩野 典子	58歳	川添
渡邊 昭	92歳	加倉
林 裕幸	71歳	小野田
齋藤 昌子	98歳	牛渡
長沼 幸治郎	81歳	両竹
前田 文雄	88歳	棚塩
平本 セツ子	91歳	川添
小丸 修	65歳	小丸
掃部関 ヨシエ	88歳	棚塩



お誕生・お悔やみ欄には、連絡が取れた人のみ掲載しています。
☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

避難状況 (11月30日現在)

都道府県	人数	対10/31	都道府県	人数	対10/31
北海道	53	0	滋賀県	5	0
青森県	39	0	京都府	34	0
岩手県	39	0	大阪府	61	0
宮城県	913	1	兵庫県	22	0
秋田県	44	0	奈良県	5	0
山形県	119	0	和歌山県	0	0
福島県	14,053	-19	鳥取県	0	0
茨城県	980	1	島根県	5	0
栃木県	473	1	岡山県	23	0
群馬県	132	0	広島県	10	0
埼玉県	653	0	山口県	1	0
千葉県	562	-2	徳島県	1	0
東京都	791	-4	香川県	5	0
神奈川県	416	-3	愛媛県	8	0
新潟県	309	2	高知県	5	0
富山県	15	0	福岡県	19	0
石川県	24	0	佐賀県	4	0
福井県	12	0	長崎県	10	0
山梨県	37	0	熊本県	6	0
長野県	52	0	大分県	5	0
岐阜県	17	0	宮崎県	10	0
静岡県	60	1	鹿児島県	8	0
愛知県	39	0	沖縄県	18	0
三重県	7	0	国外	12	0

原子力規制委員会放射線モニタリング情報

原子力規制委員会が町内91か所の空間線量をリアルタイムで測定しています。
測定結果は同委員会ホームページ (<https://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>) で確認できます。
なお、定期点検や通信回線の不具合などにより「調整中」となる場合があります。



☎原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課 ☎03(5114)2125

自家消費食品などの放射能簡易分析結果

☎健康保険課放射線対策係 ☎0240(34)0261

町は、自家消費食品などの安全・安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

■11月の分析結果

区分	検体数	基準値以上検出された検体	
		品名	最大値 (Bq/kg) *
野菜	12	0	
果実	37	ユズ	121.2
魚	0	0	
山菜、キノコ類	1	ナメコ	295.4
米	0	0	
その他	1	0	
水(井戸水・湧水など)	0	0	
合計	51	2	

*基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の高いものを記載しています。
食品衛生法における基準値 (セシウム134、セシウム137の合算値)
●一般食品……………100 Bq/kg
●飲料水……………10 Bq/kg
●牛乳、乳児用食品… 50 Bq/kg

※容量不足となった検体の掲載は除いています。
正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。
※帰還困難区域以外のものを受付しています。
自家消費食品などの簡易測定は、浪江町役場本庁舎で随時受付しています。
検査受付は原則月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)のみになります。
※採取地など詳しくは、町ホームページをご覧ください。

ありがとうございました

寄贈 花のプランター 11月19日



※なみえ創成小学校の児童3人から、花のプランター2鉢が寄贈され、浪江町役場本庁舎正面玄関に飾られています。
「浪江町役場のみなさんへ 町の人々のために、毎日ありがとうございます。おかげで町は便利になってきました。これからもよろしく願います。」とのメッセージが添えられています。

広報の掲載内容についてお願い

「新型コロナウイルス感染症」の影響により、掲載内容が変更されている場合があります。最新情報については、各記事の問合せ先に確認をお願いします。

連絡先一覧

浪江町役場本庁舎

〒979-1592
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
Tel 0240(34)2111 Fax 0240(35)5352

浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573
Tel 0243(62)0123 Fax 0243(22)4223

福島出張所

〒960-8018
福島市松木町9-11 松木町共栄ビル4階
Tel 024(535)0750 Fax 024(535)0753

いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字梅本15
(いわき合同庁舎4階会議室)
Tel 0246(24)0020 Fax 0246(24)0026

南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
Tel 0244(23)1112 Fax 0244(23)1114



浪江町ホームページ
<https://www.town.namie.fukushima.jp/>

浪江町議会事務局

〒979-1592
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
Tel 0240(34)0254 Fax 0240(34)0264

浪江町教育委員会

〒979-1592
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
Tel 0240(34)5710 Fax 0240(34)3659

浪江町地域スポーツセンター

〒979-1521
浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2
Tel 0240(34)3941 Fax 0240(35)5885

浪江町社会福祉協議会浪江事務所

〒979-1513
浪江町大字幾世橋字大添52-1
Tel 0240(34)4685 Fax 0240(35)5555

浪江診療所

〒979-1513
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
Tel 0240(23)6173 Fax 0240(34)2188

仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字大窪118
Tel 0243(24)1431 Fax 0243(24)1438

子育て広場

ぽかぽかテラスを開催しました

11月18日、第7回子育てサロン「ぽかぽかテラス」が、6組13人の親子の参加の下、浪江町地域スポーツセンターで開催されました。いわき市でエステサロンを営んでいる砂川さんを招き、肘から指先までの「経路リンパマッサージ」の施術が行われ、施術中、ほとんどの保護者から「気持ちいいけど、痛みもある」との感想が。砂川さんからは「痛みを感じるのは、体の不調の部分であり、リンパの流れをよくすることで、肩こり・腰痛・むくみなどを解消することにつながっていく」とのアドバイスがありました。施術後は、「すっきりした」「軽くなった」など、皆さん笑顔でリラックス効果も得られたようでした。また、施術の順番待ちをしている間、さつまいものつるを巻いて乾燥させたリースの土台とクリスマス用のパーツを使い、クリスマスリースの製作を楽しんでもらいました。「小さな子供がいると材料をそろえるだけでも大変。挑戦したくてもできなかったのととても嬉しい」と、とても好評でした。

今年度の子育てサロン「ぽかぽかテラス」は、今回で終了となりました。来年度も親子で楽しめる企画を考えています。ぜひ遊びにきてください。



問 浪江にじいろこども園 Tel 0240(25)8619